

潮来市高齢者福祉計画・介護保険事業計画（素案）に関する パブリックコメント結果（回答）について

- 1 計画名 潮来市高齢者福祉計画・介護保険事業計画（第9期）
- 2 パブリックコメント実施期間 令和6年1月10日（水）～令和6年2月8日（木）
- 3 パブリックコメント提出者 4名（メール4名）
- 4 パブリックコメント項目数 11項目
- 5 パブリックコメント回答 別添のとおり

1 潮来市高齢者福祉計画・介護保険事業計画（第9期）

番号	質問者	ご意見等	回答	計画書修正方針
1	大学生	P12・13「比較（％）は、年間合計（12か月）の実績値/計画値*100」と書いてあれば、表内の数値は「％」いらなと思う。 例えば88.2％⇒88.2。	ご意見として承りました。誰にでも分かりやすい表現といたしました。	① 修正なし
		「など」や「等」が使われている部分があるが、統一することで一貫性が生まれると思う。	ご意見として承りました。	① 修正なし
		P32～35基本目標4の文脈の最後は「防災・防犯対策を推進します。」「していきます」と一貫性を保ちつつ、統一すると良いと思う。	ご意見として承りました。	② 修正なし
		P37（2）①「認知症施策を推進します」「と活用に努めます」を「していきます」と一貫性を保ちつつ、統一すると良いと思う。また、「していきます」という表現は適度に使うことで積極的な姿勢を示せるが、文中で繰り返すと冗長になりかねる。バリエーションを持たせながら使用すると良いかと思う。	ご意見として承りました。	③ 修正なし
		P59画像の中の文字が若干小さいと思う。	修正等させていただきます。	④ 修正
2	大学生	P27 認知症サポーター養成講座の参加者数を増やすことにも意味があると感じるが、講座を受けただけになって意味がないと思う。講座の内容を実生活で実践したり、復習の機会をつくるというように、長期的な養成講座の展開が福祉の人材育成には必要だと考える。	貴重なご意見ありがとうございます。お見込みのとおりです。本市の福祉人材（財）の育成ばかりでなく、多様な人材（財）が活躍できる機会や環境づくりについても関係機関と連携し、検討を図って参ります。	⑤ 修正なし

		P32 ボランティアなどの参加により健康・介護予防の推進を目指しているの、介護ボランティアに対する施策をさらに強化するとよい。介護ボランティアポイントについて具体的に検討したり、どのような住民をボランティアのターゲットにするのかなど検討する必要があると思う。	お見込みのとおりです。関係機関と連携を図り、ボランティアニーズ等を把握しながら、具体的な検討を進めて参ります。	⑥ 修正なし
3	大学生	P2「3計画の期間」では、それぞれの期間での高齢化率や高齢者人口の予想など併記した方がイメージしやすい。	ご意見とし承ります。高齢化率や高齢化人口の予測につきましては、P9に記載させていただいております。	⑦ 修正なし
		P79 福祉分野の人材（財）の育成・確保に対しても、具体的な目標や施策が必要である。	要介護者認定者の増加が予想されている中、介護サービスに対する更なるニーズや需要について把握を行い、それに伴う人材（財）育成や確保を計画的に実施することが重要です。また、要介護状態に至らないような介護予防の観点からの取り組みなどを図りながら、福祉に関する興味や関心が高まるよう情報提供をはじめ、教育環境など、福祉分野における人材（財）の育成・確保を実施して参ります。	⑧ 修正なし
4	法人・その他の団体	P33 基本目標2:安心して暮らせる生活基盤の確保について（2-2 相談体制） 相談・対応していただける、幅を広げていただきたい。出来るだけ早期に、予防の視点で生活の不安や、身体の痛みについて対応して頂ける基盤を作っていただきたい。	（2-2 相談体制）については、P50にお示しさせていただいております。今後は現在の相談体制をより充実させてまいります。	⑨ 修正なし
		会議の委員に、介護予防の知識・経験があるリハビリ専門職を充ててはどうか。	ご意見として承りました。今後、検討してまいります。	⑩ 修正なし
		P44（2）予防の推進 通所型サービス A 通所型サービス B について、リハビリの必要性や希望がある方の、地域の全体像が見えてくれば負担なく開始できると思います。	ご意見として承りました。介護予防・生活支援サービス事業をさらに推進させてまいります。	⑪ 修正なし